

漁海況速報

3-No. 30

茨城県水産試験場
漁業無線局

令和3年10月22日～10月28日

電話 (029) 273-7911

FAX (029) 270-1480

<http://www.pref.ibaraki.jp/soshiki/nourinsuisan/suishi/index.html>

【海況図説明】

1. 黒潮は、犬吠埼の南東20マイル付近を北東に流れ、
36°20'N 142°30'E付近を流去している。
2. 本県沿岸域は、18～22℃台の水温となっている。

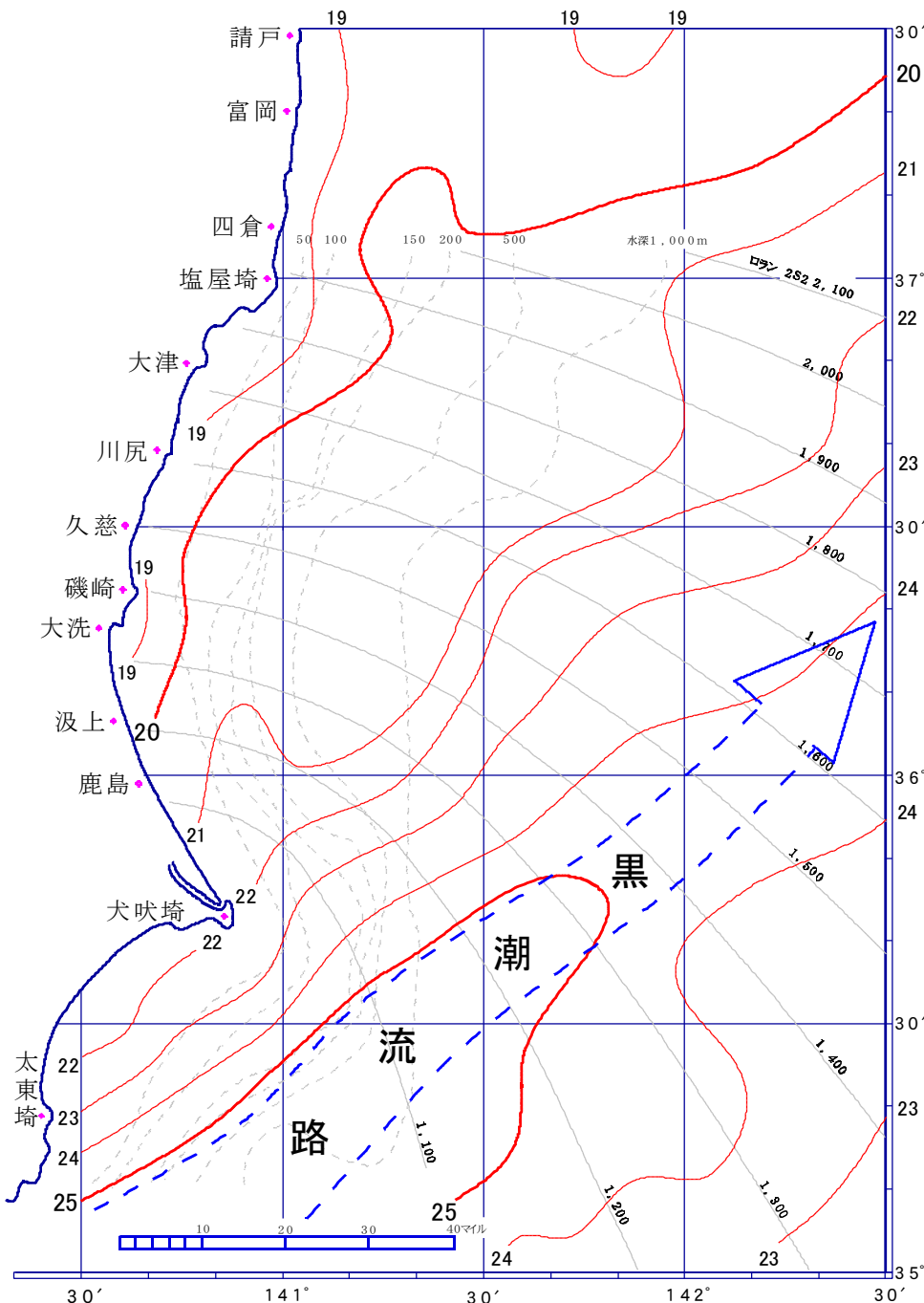
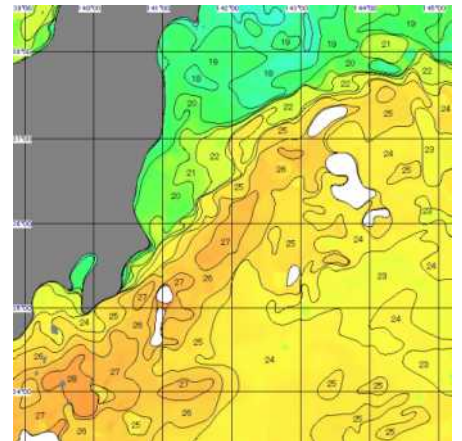
那珂湊定地水温(℃)

日	令3	令2	平年
10/22	18.4	19.0	19.2
23	18.8	19.2	19.1
24	18.6	19.1	19.0
25	18.6	18.9	18.9
26	18.6	18.6	18.8
27	18.8	18.6	18.7
28	18.7	18.5	18.6
平均	18.6	18.8	18.9

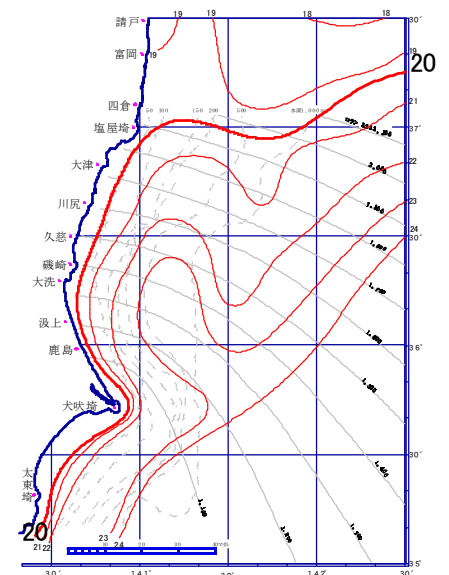
30年平均: 1991～2020年

令和3年10月22日～10月28日

【1週間合成衛星画像】



【海況図】



令和2年10月23日～10月29日

【海況図】

漁況の特徴

3 - No. 30

属地、単位＝四捨五入

10/21～10/27

◎

まき網

(漁獲は1投網当り)

サバ・・・八戸の北東20マイル付近で1～60トンの漁獲。

◎

小型船

(漁獲は1隻当り)

◇船曳網

シラス・・・大津地先から磯原地先で3～143kg、日立地先で5～174kg、那珂湊地先で10～80kg、大洗地先から鹿島地先で17～300kgの漁獲。

カエリ・・・大津地先から磯原地先で3～842kgの漁獲。

◇曳釣り

平潟地先から高戸地先でヒラメ4～30kg、那珂湊地先でカツオ3～6kg、シイラ2～5kg、那珂湊地先から銚田地先でヒラメ1～20kg、イナダ1～20kg、タチウオ1kg前後、サワラ2kg(1隻)の漁獲。

◇手釣り

平潟地先でタチウオ3～8kgの漁獲。

魚種	漁法	組合名	水揚量 kg	平均単価	水揚金額 円	延隻数
シラス	船曳網	大津	3,930	400	1,572,601	67
		久慈浜丸小	547	409	223,942	10
		久慈町	403	481	193,988	7
		那珂湊	275	567	155,800	3
		大洗町	12,503	535	6,694,240	91
カエリ	船曳網	大津	2,734	25	69,400	14
ヒラメ	小底5t以上	平潟	887	624	553,730	
		那珂湊	22	1,061	23,020	
		その他釣り	43	1,648	70,520	
		久慈町	13	943	11,980	
		那珂湊	119	1,797	213,870	
マコガレイ	小底5t以上	平潟	55	343	18,843	
		大津	2	233	420	
		久慈町	4	735	2,940	
		那珂湊	4	2,110	8,440	
イシモチ	小底5t以上	平潟	1,111	86	95,628	
		大津	32	96	3,120	
		那珂湊	7	435	3,090	
タイ類	小底5t以上	平潟	2,216	237	524,463	
		大津	15	159	2,311	
		久慈町	25	275	6,865	
		那珂湊	180	399	71,735	
		その他釣り	1	1,800	1,980	
スズキ	その他釣り	那珂湊	3	1,500	3,900	
アンコウ	小底5t以上	平潟	83	396	32,999	
		大津	90	677	61,140	
		久慈町	67	250	16,765	
		那珂湊	44	754	33,170	
スルメイカ	小底5t以上	平潟	400	189	75,480	
		大津	433	770	333,180	
		久慈町	525	473	248,090	
		那珂湊	337	745	251,021	
ヤリイカ	小底5t以上	平潟	15	249	3,730	
		久慈町	18	757	13,630	
マダコ	小底5t以上	平潟	278	141	39,160	
		大津	13	197	2,595	
		那珂湊	74	677	49,799	
		固定式刺網	19	746	13,800	
		延縄	1	1,000	1,200	
	その他釣り	那珂湊	1	600	840	
ミズダコ	小底5t以上	平潟	210	105	22,070	
		大津	384	305	117,045	
		久慈町	395	279	110,050	
		那珂湊	252	377	94,973	
ホウボウ	小底5t以上	平潟	972	584	567,286	
		大津	5	600	3,000	
		久慈町	8	620	4,715	
		那珂湊	9	1,142	9,710	
		その他釣り	2	3,250	5,850	
アナゴ	小底5t以上	平潟	962	457	439,870	
		大津	24	788	18,900	
		久慈町	16	595	9,520	
		那珂湊	15	995	14,930	
マアジ	小底5t以上	平潟	357	90	32,178	
		久慈町	51	103	5,250	
		那珂湊	6	626	3,695	
サバ	小底5t以上	平潟	5	26	130	
		大津	(2)	1,900 (山売)	3,800	
		那珂湊	10	177	1,765	
ブリ類	小底5t以上	平潟	8	115	916	
		久慈町	2	200	320	
		その他釣り	68	100	6,840	
		那珂湊	129	143	18,448	
カマス	小底5t以上	平潟	316	198	62,622	
		大津	2	888	1,687	
		久慈町	14	1,000	14,000	
メジ	その他釣り	大洗町	11	358	3,940	
カツオ	その他釣り	久慈町	18	500	8,750	
		那珂湊	18	904	16,625	
		大洗町	3	1,000	3,000	

注 延隻数:銘柄別隻数 大津の水揚の一部は水揚げ量・平均円共に「山売」を含む

茨城県水産試験場漁業無線局

水産の窓

サバ類の漁況と秋漁の予測

3 - No.18
令和3年10月29日
茨城県水産試験場

1. 北部まき網サバ類水揚量の推移と資源状況

北部まき網によるサバ類水揚量は年によって大きく変動してきましたが、H25年に加入尾数が極めて多い卓越年級群が発生して以降は20万トン前後で推移していました(図1)。近年の加入状況は、H30年にH25年級群を上回る卓越した加入が見られるなど、良好に推移しています。しかし、資源増加の一方で、水揚量はH29年以降減少しています。これは、マサバの資源増加に伴い回遊範囲が沖合へ拡大したことによって、日本沿岸域にとどまる期間(漁期)が短くなっているためと推察されます。

今年の北部まき網による1~9月のサバ類水揚量は8.7万トンで、前年(6.8万トン)を上回っています。1~3月中旬までは好漁が続き、1~3月の水揚量は8.2万トンと前年の約1.4倍の水揚げがありました。しかし、3月下旬以降はマイワシ主体の操業となり、サバ類を対象とした操業は低調となっています。なお、道東沖でのまき網の操業は6月28日から始まりましたが、マイワシを対象とした操業であり、10月末現在サバ類は漁獲されていません。

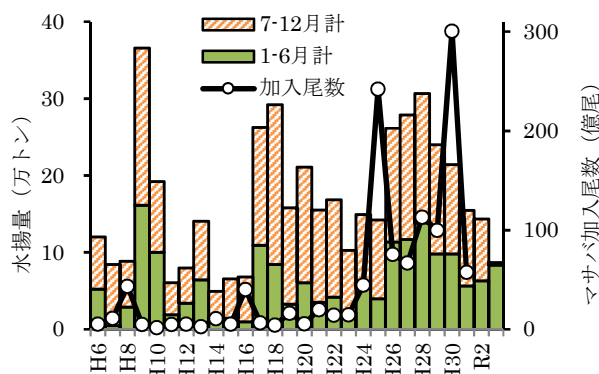


図1 北部まき網サバ類水揚量とマサバ加入尾数(令和3年水揚量は9月分まで)

2. 秋漁の漁況予測

①水揚量

北部まき網による1~6月のサバ類水揚量と9~12月のサバ類水揚量の間には正の関係があります(図2)。今年1~6月の水揚量は前年を上回る8.3万トンでしたので(図1)、この関係に基づくと今年の秋漁は11.2万トンとなり、水揚量は前年を上回る(前年7.6万トン)と予測されます。

②漁期

北部まき網による9~12月の秋漁におけるサバ類の漁獲状況を整理したところ、期前半には主にゴマサバが、期後半には主にマサバが漁獲されていました。さらに、秋漁が本格化し始める日(初漁期:9~12月の累計水揚量の20%を達成した日と定義)はゴマサバ資源量が多いと早く、マサバ資源量が多いと遅くなることになりました(図3)。近年はゴマサバ資源量の減少傾向、マサバ資源量の増加傾向が継続していることから、本格的な来遊は12月上旬となり、前年(11月下旬)よりも遅くなる見通しです。

③魚体

魚体については、今年の秋漁から加入尾数の極めて多いH30年級群が漁獲され始めており、マサバ体長26~36cm(体重200~650g、3歳以上)を主体に、18~28cm(60~250g、1歳魚、2歳魚)も漁獲されると考えられます。H25年以降に生まれたマサバは成長が遅れているものの、昨年12月に漁獲されたマサバの粗脂肪量は平均で15%程度あり、今秋も脂ののったおいしいマサバが期待できると考えられます。(回遊性資源部 荒井)

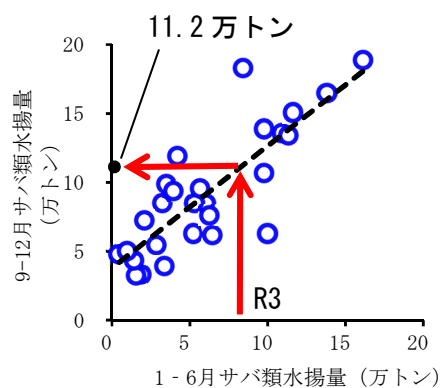


図2 北部まき網1~6月サバ類水揚量と9~12月サバ類水揚量の関係

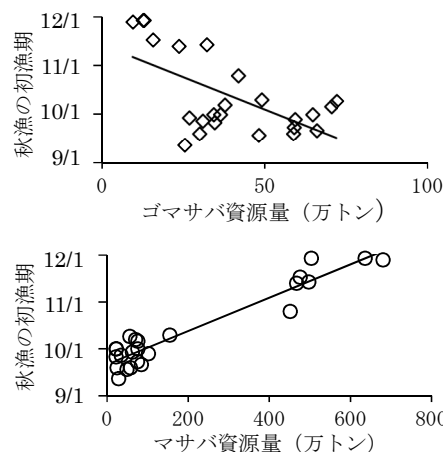


図3 秋漁の初漁期とゴマサバ資源量(上段)、マサバ資源量(下段)の関係

[次号予告] R3.11.12発行の「水産の窓」は、「令和3年11月の海況と今後の予測」を予定しています。